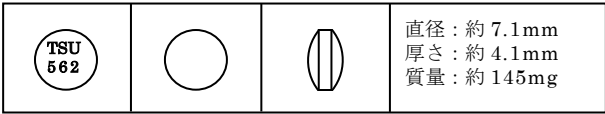
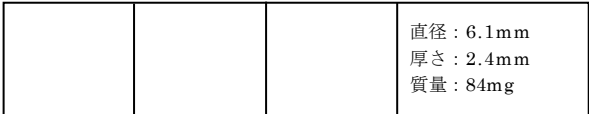
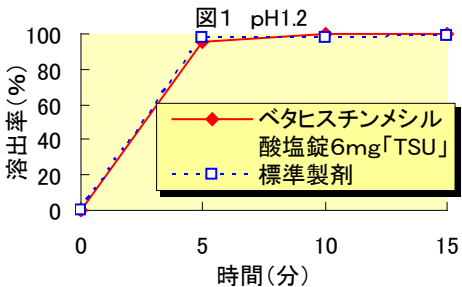
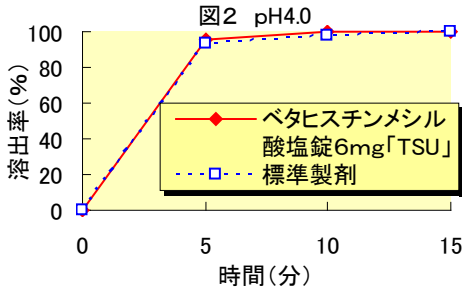
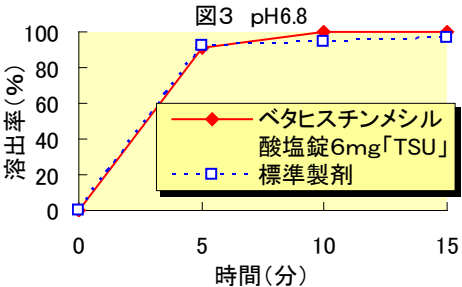
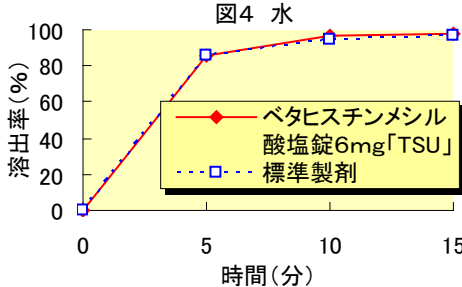


製品別比較表

2020年4月改訂

商品名	ベタヒスチンメシル酸塩錠 6mg 「TSU」	標準品
会社名	鶴原製薬株式会社	
薬価	6.1円/錠	8.7円/錠
薬効分類名	鎮痛剤/133	
組成	1錠中ベタヒスチンメシル酸塩 6mg 含有	
性状	白色のフィルムコート錠で識別記号はTSU562である。  直径：約 7.1mm 厚さ：約 4.1mm 質量：約 145mg	白色の素錠である。  直径：6.1mm 厚さ：2.4mm 質量：84mg
添加物	乳糖水和物、結晶セルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、カルメロース、低置換度ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、マクロゴール6000、タルク、酸化チタン、カルナウバロウ	含水二酸化ケイ素、結晶セルロース、ステアリン酸カルシウム、タルク、低置換度ヒドロキシプロピルセルロース、ヒドロキシプロピルセルロース
効能・効果	下記疾患に伴うめまい、めまい感 メニエール病、メニエール症候群、眩暈症	
用法・用量	成人1回1～2錠（ベタヒスチンメシル酸塩として6～12mg）を1日3回食後経口投与する。	通常成人は、1回1～2錠（ベタヒスチンメシル酸塩として1回6～12mg）を1日3回食後経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。
溶出挙動の同等性	標準製剤を対照としたベタヒスチンメシル酸塩錠 6mg 「TSU」 の溶出試験結果を下図にそれぞれ示す。ベタヒスチンメシル酸塩錠 6mg 「TSU」 の溶出パターンは、標準製剤と同等であった。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>図1 pH1.2</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>図2 pH4.0</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>図3 pH6.8</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>図4 水</p>  </div> </div>	